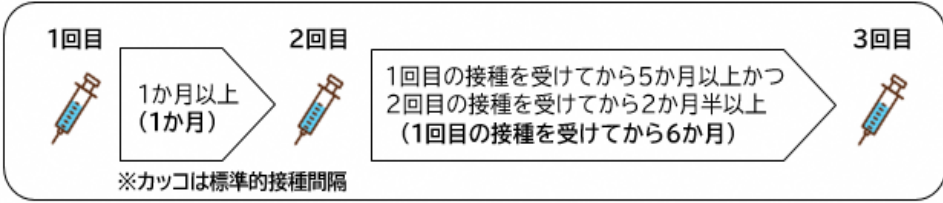
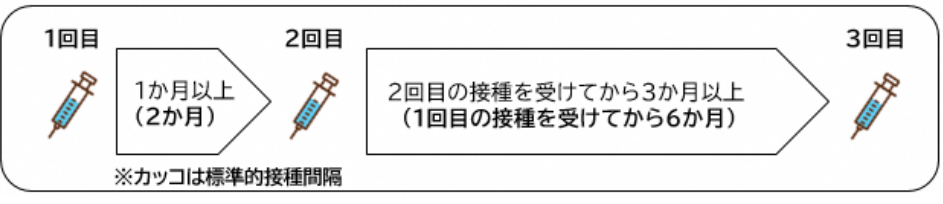


子宮頸がん予防ワクチンの接種を逃した方への対応について

子宮頸がん予防ワクチン接種は、平成25年6月からワクチンとの因果関係を否定できない持続的な痛み等が接種後に見られたことから、積極的な接種勧奨を差し控えることとなっていました。

しかしこの度、国において子宮頸がんワクチンの安全性について特段の懸念が認められないことが確認されたことから、接種が差し控えられていた期間に定期接種の対象であった方に、公費で接種できる機会が設けられました。対象となる方へは、令和4年5月にご案内を送付しました。

対象者	国見町に住所を有する平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女性で、過去に子宮頸がん予防ワクチン接種を合計3回受けていない方
接種期間	令和7年3月31日まで(3年間)
接種費用	無料 ※ただし、対象年齢以外や国見町以外に転出した場合は有料となります。
ワクチンの種類と接種スケジュール	<p>サーバリックス 3回接種</p> 
※どちらかを選択して接種	<p>ガーダシル 3回接種</p> 
接種場所	県内の実施医療機関(事前に予約してください)
持参物	母子健康手帳、子宮頸がん予防ワクチン予診票、保険証
注意事項	・接種途中から別なワクチンに切り替えることに対する有効性・安全性のデータはありませんので、 <u>必ず同じワクチンを3回接種してください。</u>